

令和6年度 西小学校学校教育アンケート結果（令和6年12月実施集計）

ふじみ野市立西小学校
校長 清水 愛子

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。また、ご多用の中、学校教育アンケートにお答えいただきありがとうございました。保護者の皆様と児童のアンケート結果を報告いたします。

<児童アンケート結果>

Aそう思う Bだいたいそう思う Cあまりそう思わない Dそう思わない

質 問	A	B	C	D	AB	CD
学校に来るのが楽しみです。	44.5	42.1	8.8	4.6	86.6	13.4
友達や先生、地域の人にあいさつをすることができます。	41	38.1	16.7	4.2	79.1	20.9
友達の気持ちを考えることができます。	41.3	45.7	10	3	87	13
「ありがとう」など感謝の言葉が言えます。	71.7	24.1	3	1.2	95.8	4.2
将来の夢や希望があります。	64.7	18.9	9.7	6.7	83.6	16.4
好きなことを続けることができます。	70.5	22.3	4.6	2.6	92.8	7.2
よく考え、進んで自分の考えを言えます。	30.2	38.7	24.8	6.3	68.9	31.1
めあてに向かってあきらめずに努力できます。	41.3	42.5	13	3.2	83.8	16.2
家族や地域の人が大切だと思います。	85.8	12.1	1.9	0.2	97.9	2.1
すべての命を大切にできます。	77	18.8	2.3	1.9	95.8	4.2
自分のよさや周りの人のよさをみつけることができます。	50.3	36.7	10.7	2.3	87	13
こまったときは、先生に話したり、相談したりすることができます。	45	34.4	15.3	5.3	79.4	20.6

数値は%表示

【児童アンケート結果から】

- あいさつに関するA（そう思う）B（だいたいそう思う）の回答の合計値が低いことから、依然あいさつについては、課題が残ります。今年度は、学校運営協議会でも「あいさつができる子」の育成に力を入れようと熟議し、「あいさつ運動」を始めました。今後も「あいさつができる子」の育成に力を入れてまいりますので、ぜひご家庭でも働きかけをお願いします。
- 「ありがとう」の言葉が言える感謝の心、家庭や地域の人を大切に思う心が育っていることがわかります。
- 「よく考え、自分の考えを進んで言う」ことに肯定的に回答した児童の数値が低いことについては、教員も感じているところです。そこで本年度より学校の研究課題として「自分の思いや考えをもち、豊かに表現する児童の育成」を研究主題に設定して研修に

励み、授業改善しながら力を育んでいます。

○困ったときに教員に相談できると回答した児童の数値が低いのが気になります。悩みを一人で抱え込まないよう児童一人一人に気を配ってまいります。養護教諭、さわやか相談員やスクールカウンセラー等に気軽に相談できることをより一層周知し、相談しやすい環境を整えてまいります。どうぞ保護者の方もご家庭でお子様と会話をする時間を大切にいただき、何か気になることがありましたら学校にお伝えください。

<保護者の皆様のアンケート結果>

A そう思う B だいたいそう思う C あまりそう思わない D そう思わない 333/502人回答

質 問	A	B	C	D	AB	CD
お子さんは、気持ちのよいあいさつをしています。	25.5	48.9	23.7	2.1	74.4	25.8
お子さんは、相手の気持ちを考えた言葉遣いや行動をしています。	26.7	58.6	12.9	1.8	85.3	14.7
お子さんは、素直に「ありがとう」を言うことができます。	46.2	46	7.2	0.6	92.2	7.8
お子さんは、将来への夢や希望をもって、前向きに生活しています。	34.5	52	12.6	0.9	86.5	13.5
お子さんは、自分の好きなことを根気よく続けています。	60.4	33	6.6	0	93.4	6.6
お子さんは、自ら考え、自分の思いや考えを自由に表現しています。	36.6	49.6	12.3	1.5	86.2	13.8
お子さんは、目標に向かって積極的にチャレンジしています。	29.7	46.9	19.2	4.2	76.6	23.4
お子さんは、家庭や地域に対して愛着と感謝の気持ちを持ち、大切にしようとしています。	36	54.4	9	0.6	90.4	9.6
お子さんは、自分や他者の命の大切さや生き方の尊さを知り、それぞれを大事にしようとしています。	48.6	44.8	6.6	0	93.4	6.6
お子さんは、自分やまわりの人の違いに気づき、それぞれのよさを知ろうとしています。	32.4	53.8	13.2	0.6	86.2	13.8
西小の教職員は、教職員としての立ち居振る舞いに気を付け、信頼される学校づくりに努めています。	54.1	44.7	0.9	0.3	98.8	1.2
西小の教職員は、子供への理解を深めるとともに、子供それぞれの育ちや思いに寄り添って、丁寧に関わっています。	57.1	39.6	3.3	0	96.7	3.3
西小の教職員は、子供の実態を適切に捉えながら授業改善に努め、子供の学力を伸ばしています。	47.1	48.4	4.2	0.3	95.5	4.5
西小の教職員は、子供とのよりよい関係の構築を図り、子供を生かす学級経営を行っています。	53.2	43.2	3.6	0	96.4	3.6
西小の教職員は、美しく整い、安心・安全な教育環境の維持に努めています。	51.4	46.2	2.4	0	97.6	2.4
西小の教職員は、保護者の皆様や地域の方々に対し、教育活動を積極的に伝えています。	45.3	48.4	6	0.3	93.7	6.3
西小の教職員は、保護者の皆様や地域の方々と連携・協力した教育活動に取り組んでいます。	48	46.6	5.4	0	94.6	5.4
学校は、学校に対する評価を充実させ、保護者や地域の意向を反映した学校運営を支える体制を構築しています。	43.5	52	4.5	0	95.5	4.5

数値は%表示

保護者アンケート結果から

●児童のアンケート結果と同様に「あいさつ」については課題を感じていらっしゃる保護者の方が多いです。学校内ではできている場面が見受けられますが、日常生活の中では、ご家庭と学校とが連携してさわやかにあいさつできる子の育成をしていく必要があります。ご協力をよろしくお願いします。

●お子様の「自ら考え、表現すること」、「目標に向かって積極的にチャレンジすること」については、自分の意見を認めてもらえることやチャレンジの失敗が許容される温かな学級風土が大切だと思います。今後も一人一人が大切にされる学級づくりを進めてまいります。

●本校の職員や学校に対する質問項目について、どの項目もA（そう思う）B（だいたいそう思う）の合計値が90%を超える結果を得ることができました。保護者の皆様からの信頼を大切に今後も日々よりよい教育活動を目指し励んでまいります。ありがとうございました。

【保護者の皆様のご意見について一部紹介します。】

・算数のクラス分け授業を検討して欲しいです。

＜学校より＞今年度、職員減があり、算数の少人数指導が困難な状況となっております。全学年毎時間は難しくても、せめて週に1時間でも少人数指導が行えないかと検討しております。また来年度に向けて、授業の補助のボランティアを募り個別対応を地域や保護者の方々にご協力いただくことも検討しております。

・欠席した際の授業のフォロー（単元ごとの補講やオンライン授業など）を充実させてほしいと感じます。

＜学校より＞

授業の活動内容によってはオンラインで参加することが可能です。欠席等した場合のお子様への個別指導等も、ご要望に応じて可能な限り対応いたしますので、ぜひ担任にご相談ください。

・学校での様子がどんな感じなのか知りたいのもあるので、なにかのボランティアがあればなるべく参加しようと思っています。それらがなくても、授業参観くらいは1学期に1回は欲しいなと思いました。

＜学校より＞

ボランティアへのご理解とご協力に関するお気持ち、ありがたく受け留めさせていただきます。全体的な参加率の低さ等を理由として、本年度より2学期の授業参観・懇談会の実施をなくし、その代替としてたくさんの方に学校の教育活動の様子を知っていただこうと、西小まつりを公開するなど改革したところです。貴重なご意見をいただきましたので、今後も改善を図ってまいります。

・咳をしている子が増えているクラスは学校側からマスクを配布するなどの配慮あると助かります。宜しくお願いします。

＜学校より＞

感染症での欠席が増加してきたクラスは、学習活動での集団活動（話し合い活動）を控える、

マスクの着用（持参していない児童には学校から配付）、給食時の座席配慮等の対応をしています。ご要望のようにマスクをお配りしたいところですが、予算の関係で叶いません。常時ランドセルの中には予備のマスクを数枚入れておいていただけるようご協力をお願いします。

・いつもお世話になっております。教育活動を伝えるというところでは、校外学習の様子や縦割り活動、クラブ活動の様子など少しでも写真などで様子が見られると嬉しいです。

＜学校より＞

全ご家庭に「個人情報取り扱いに関する同意書」にご協力いただきましたが、そのなかでホームページ等への写真の掲載にご心配をいただく意見も一定数頂戴しております。制限のある状況でもありますので、ホームページ掲載とはまた異なった方法で、保護者の方にお子様の活動の様子を、より多く伝えられるよう努めてまいります。

・とにかく先生達が足りないと感じます。教員への負担が増すので要望があっても言えないです。

＜学校より＞

お気遣いありがとうございます。私共の様子がその様なお心配を生じさせているとしましたら、申し訳ありません。本校の職員がともに支え合って、お子様を第一優先に考えてご対応いたします。どうぞ遠慮なさらずお伝えください。

・色々な行事に取り組んでいただきありがとうございます。運動会音楽会など子供達の成長を楽しみに見させていただいております。今後ともよろしくお願いします

・毎日楽しそうに登校していて、学校であったことも話してくれるので安心できます。これも先生方の温かいご指導のおかげです。本当にありがとうございます。

・いつも、丁寧に子どもたちに関わっていただいて、ありがとうございます。

＜学校より＞

本校の教育活動、担任、教職員の働き方改革へのご理解、温かな労いや励ましのお言葉も多数頂戴いたしました。職員一同で保護者の皆様のご意見に触れ、温かな心持ちになりました。今後の教育活動に大きな活力をいただきました。ありがとうございました。